

薬には病気を治したり、症状をやわらげたりする効果がある一方、副作用があらわれることがあります。医師に指示された用法・用量にしたがって使用してください。体調が良くなったと自分で判断し、使用することをやめたり、量を加減したりすると、病気が悪化することがあります。

薬のことでわからないこと、心配なことなどがありましたら、医師や薬剤師に相談してください。

ヘパリン類似物質外用泡状スプレー0.3%「PP」

一般名： ヘパリン類似物質 (Heparinoid)	販売名	ヘパリン類似物質外用泡状スプレー0.3%「PP」	
	形状（製剤写真等）		

1. どんな薬

- この薬は、皮ふを保湿し、乾燥をなくします。また、血の流れをよくして、痛みや腫れを治します。[血行促進・皮ふ保湿剤]

2. この薬を使用できない人、特に注意して使用する必要がある人

- ⊗ 次の人はこの薬を使用できません。必ず医師や薬剤師に相談してください。
出血しやすい病気、血が止まりにくい病気（^{けつゆうびょう}血友病、^{けっしょうばんげんしやうしやう}血小板減少症、^{しはんびょう}紫斑病 など）のある人
わずかな出血でも、血が止まりにくく重大な結果となるおそれのある人
（この薬を使うと血が止まりにくくなる可能性があります）
- 次の人は特に注意が必要です。使い始める前に医師や薬剤師に相談してください。
妊婦または妊娠している可能性のある人
- 他の医療機関にかかる場合や、薬局などで他の薬を買う場合は、必ずこの薬を使用していることを医師や薬剤師に伝えてください。

3. この薬を使うにあたり注意すべき副作用・注意すべきこと

—

4. ほかに知られている副作用

比較的よくみられる副作用の一例は以下のとおりです。これら以外の副作用もあらわれることがあります。これらの症状や、普段と異なる症状に気づいたら、医師や薬剤師に相談してください。

主な症状	考えられる副作用
皮ふにブツブツができる、皮ふの赤み・かゆみ	^{ひふえん} 皮ふ炎
皮ふがかゆくなる	^{そう痒} そう痒
皮ふが赤くなる	^{ほっせき} 発赤

5. 保管方法

直射日光と湿気をさけて室温（1～30℃）で保管してください。

6. 問い合わせ先

症状、使用方法、副作用などについて不明な点がある場合は、医師や薬剤師におたずねください。

この製品に対する一般的な事項に関する質問は下記へお問い合わせください。

製造販売会社：サンファーマ株式会社（<https://jp.sunpharma.com/>）

電話番号：フリーダイヤル 0120-22-6880

受付時間：9時00分～17時00分（土、日、祝日、その他当社の休業日を除く）

※医薬品副作用被害救済制度：お薬は正しく使っていても、副作用が起こることがあります。もしも副作用で重い健康被害が生じた場合に、医療費や年金などの給付が受けられる公的な制度です。

制度の詳細はこちらをご覧ください。

https://www.pmda.go.jp/kenkouhigai_camp/index.html

なお、抗がん剤、免疫抑制剤や抗ウイルス薬などにはこの制度の対象にならないものがあります。対象外となる医薬品はこちらから検索いただけます。

<https://www.pmda.go.jp/relief-services/adr-sufferers/0022.html>